３．河川事業

１）直轄河川改修事業（事業費　Ｃ＝５２５百万円）

最上川下流において、京田川の洪水流下能力の向上を図るため、国道 112 号出羽大橋の４車線化工事に関連する、宮野浦地区の築堤工事を実施します。

赤川において、中流部の洪水流下能力の向上を図るため河道掘削全体計画のうち、押切地区の河道掘削用地買収を推進します。

河　川　名	名　称　付	全　体　計　画	事　業　概　要
最上川下流 (京田川)	引堤事業	引堤 L=400m	宮野浦地区の築堤工事を実施します。
赤　　川	河道掘削事業	掘削延長 L≒10.5km 掘削土量 V≒2,050 千 m^3	押切地区の河道掘削用地買収を推進します。

２）直轄河川維持修繕事業（事業費　Ｃ＝８１４百万円）

洪水時や地震における防災施設の機能確保のため、最上川下流及び赤川の延長 74.7 ㎞の堤防の除草・樋門等の点検及び修繕等を行い施設の維持管理に万全を期します。

また、地方自治体との防災機能の連携強化を図るため、ＣＣＴＶの画像配信等を行い地域の防災力向上に努めます。

さらに、不法投棄の防止、河川愛護の啓発活動等を行い地域とともに、より美しく親しまれる河川を目指します。

３）直轄河川工作物応急対策事業（事業費　Ｃ＝２６百万円）

最上川下流の樋管・樋門について、老朽化等対策あるいはゲートの自動化の調査検討等を行い施設の安全性向上に努めます。

４）直轄総合水系環境整備事業（事業費　Ｃ＝１２８百万円）

赤川において、地域と連携し本来の赤川としての河川環境復元・創出のための調査研究を進めながら、赤川の自然再生事業を推進します。

平成１９年度は、伊勢横内床止工への魚道設置を行います。

河　　川　　名	名　　称	全　体　計　画	備　　考
赤　　川	赤川自然再生事業	L≒　13km	

河川関係主要事業　赤川本来の自然を再生する事業

赤川自然再生事業

赤川において、水生生物の生息域拡大に向けた河川連続性の確保のため、鶴岡市内の伊勢横内床止について、魚道を設置します。





河川関係主要事業　下流域の安全を守る事業

京田川引堤事業

概成している最上川支川京田川の引堤事業の内、残されている山形県施工の国道 112 号出羽大橋の 4 車線化工事に伴う一部区間の築堤工事を実施します。

